

2016年40周年



にこにこ元気、 ミラノっ子

あなたの
わたしの

「よいこ」さがし、「がんばる」さがし

【五つのしおり】

- 気持ちのよいあいさつをします。
- はっきり伝え合う言葉づかいをします。
- 身の回りをきれいにします。
- 時間を守ります。
- 自分の役割を果たします。

ミラノと赤い煉瓦

校長 篠崎 厚子

1年生と2年生と一緒に生活科の学習をしました。6月末、本校 謝花教諭と三好教諭の研究授業がありました。この授業は全部で5時間使い、生活科と図工科の教科を横断しての授業です。まず、子供たちの住むミラノの由緒ある歴史的建造物が、赤い煉瓦でできていることに気付かせます。そして、その建造物と同じく、この地ロンバルディア地方でとれるテラコッタという粘土を使い、伝統ある工房の窯をお借りし、それぞれの学年の図工科の目標にそった作品を作ることを目標にしています。

今年度私ども教員の研究は、このミラノをどのように紹介したら（提示したら）、子供たちが興味関心をもって学習し、指導の目標を達成することができるか、という内容です。日本でも同様ですが、私達教員は学習の目標を達成するために、できるだけ身の回りの事に関心をもたせ、そこから学習に発展させていきます。その方が学習に入り易いということもありますが、身の回りの事から発展させた学習は、自分の事として捉えられ、結果、自分の人生や生活に生かすことができるからです。

そしてもう一つ大事なこと。それは、自分の生活する場所に関心を持ち、よさに気付くことで、その地に愛着をもつことにもつながっていくことができるからです。まさしく、郷土愛です。

今、子供たちはこの地ミラノに生きています。ミラノに興味関心を持ち、よさをみつけ、ここにいることを、自分の足跡を、大切にしたいと思えます。そして将来、ここで生きたことを誇りに思い、糧とし。それぞれの人生を切り開いていかれることを願っています。

☆そろそろ七夕です。今年のお天気は？

七夕が近くなりました。

きっと、日本の学校では笹が飾られていることでしょう。小さい子ども達を中心に、めいめいが願いごとや決意を短冊に書き、笹に結びつけているはずです。

ですから、ミラノ日本人学校でも同じようにしてみました。笹は校地の隅にあります。ちょっと目立ちませんが、子ども達の願いがしっかり天に通じるように欲(?)を出し、正面玄関階段脇の木に代えました。飾り物は1・2年生が作ります。乞うご期待！



子ども達の気持ちが込められています
見てやって下さい。

7月の行事予定

1日(水) 中学部期末考査

3日(金) 開校記念集会

8日(水)～10日(金)

小5～中3

アラーニャ体験学習



11日(土) EXPO JAPAN DAY

13日(月) アクションの日・委員会

21日(火) 1, 2年生

EXPOキッズキッチン参加

22日(水)～23日(木)

個人懇談、三者面談

24日(金) 終業式

25日(土) 夏季休業日始まり

～8月31日